

すみれタイムス

SUMIRE TIMES

2025年 第27号

発行：株式会社 公益社

〒630-8113 奈良市法蓮町413番地

TEL/0742-23-2115

FAX/0742-26-3338

https://www.narakoueki.co.jp/

すみれ倶楽部会員様に年2回、日々の暮らしをちょっと楽しくしてくれる、素敵な情報をお届けしています。

ようこそ 神社へ

往馬大社 (往馬坐伊古麻都比古神社)

生駒山の古代信仰と七社殿の神秘

往馬大社は生駒山を御神体とする日本有数の古社で、創建年代は不詳ながら『総国風土記』雄略天皇三年(四五八年)に初見される由緒ある神社です。正倉院文書にも記載が残っており、奈良時代から朝廷との関わりがありました。生駒谷十七郷の氏神として鎮座し、境内全域が奈良県の天然記念物「鎮守の杜」に覆われています。

宮司は、地元の有力者が二代続任禁止で職を継承していましたが、時代の変化とともに世襲制に移行。現在は、五代目宮司が伝統行事を守り継いでいます。

本殿は生駒山頂(北緯三十四度四十分四十二



本殿と拜殿

秒)と東西一直線上に配置され、参拝すること

で山頂を直接拝む構造になっています。七棟の檜皮葺(ひわだぶき)屋根が優美に反り返った春日造(かすがづくり)の社殿が横一列に並ぶ形態は、全国的に極めて珍しいものです。元々は火を司る産土神・伊古麻都比古神(いこまつひのかみ)と伊古麻都比賣神(いこまつひのみこと)(生駒の彦と姫)の二座のみを祀っていましたが、鎌倉時代に神功皇后一族を祀る八幡五神(「気長足比賣尊(おきながたらしひめのみこと)・足仲津比古尊(あたらしなかつひこのみこと)・譽田別尊(ほんだわけのみこと)・葛城高額姫命(かつらぎたかねかひめのみこと)・気長宿禰王命(おきながすくねおうのみこと)」を合祀。現在は七座体制となっています。鎌倉時代の『生駒曼荼羅』(重要文化財)には、左から五座の八幡神、二座の産土神が並ぶ社殿配置が描かれ、当時の八幡信仰の優位性がうかがえます。

毎月一日と十五日に、観音堂を開帳して「生駒曼荼羅」の複製と、この曼荼羅に描かれた神功皇后の本地仏とされる十一面観音像(鎌倉末期か室町初期頃・雲慶作)を公開しています。

太古から変わらぬ自然の森と上溝桜

太古から変わらぬ自然の森と上溝桜

往馬大社の境内を囲む「鎮守の杜」は、奈良県指定の天然記念物に指定されており、ツブラジイ(アナ科シイ属)を優占種とする照葉樹林を中心とした原始林が残されています。昭和三十六年の第二室戸台風で倒木の被害を受けましたが、人の手を加えず自然再生が進んだ結果、極相林(最終的に樹立される安定した森林状態)へと回復しました。主に椎の木を中心とした常緑広葉樹が二十メートル級の樹高を形成し、四季を通じて濃緑の葉を保つ生命力豊かな空間を創り出しています。木々が発するフイ



▲鎮守の杜に群生する銀竜草(ぎんりきりょうそう)



拝観データ

住所/奈良県生駒市沓分町1527-1
アクセス/近鉄一分駅より徒歩約7分
近鉄生駒駅南口バス中菜畑2丁目行「中菜畑2丁目駅」より徒歩約5分
電話/0743-77-8001
参拝時間/24時間自由
※お守り等の授与
8:00~17:00(3月~10月)
8:00~16:30(11月~2月)
拝観料/無料 駐車場/50台
【行事案内】
2月3日10:00~「生駒えびす祭り」
「節分厄除祭」「千燈明」
5月5日10:00~「御田植祭」
7月19日13:00~「銀河まつり」
10月12日14:00~「火祭り」など

トンチツドの香りが参拝者の心を癒し、古代から続く神聖な環境を体感させてくれます。

境内に生育する上溝桜(うみずくら)は、天皇即位後の大嘗祭に関わる「斎田点定の儀(さいでんでんていのぎ)」に使用された御神木です。古くは「火きり木」(原始的な発火法の道具)の献上が行われていましたが、現在は大嘗祭で新穀を供える収穫地を占う儀式用の木材として宮内庁に献上されています。この儀式では、上溝桜を割り箸状に加工・乾燥させたものを燃やし、その炎にアオウミガメの甲羅をかざして生じるひび割れの方向で収穫地が決定されます。この占いに用いる木が上溝桜であり、昭和や平成、令和の大嘗祭の「斎田点定の儀」にも、御神木の上溝桜が使用されました。本殿南側と社務所近くの二本あり、自由に観ることが出来ます。



上溝桜

秋の伝統行事、火祭り

毎年十月のスポーツの日の前日に執り行われる「火祭り」は、地域の豊作を祈り感謝する伝統的な祭典で、奈良県の無形民俗文化財に指定されています。起源は不明ですが、鎌倉時代の絵図にも祭祀の痕跡が描かれており、非常に古い歴史を持つ生駒市内最大の民俗行事となっています。

「火祭り」は、生駒地域の南と北に分かれた氏子が、互いに競い合う形式で進行します。四基の神輿が拝殿から境内を下って高座に収められると行事が始まります。南北の宮座が、「御供上げ」(神輿への供物献上)と「大松明」(ススキの穂の松明を突き立てる)の速さを競います。クライマックスとなる「火取り」では、高座で点火された燃え盛る松明を火取り所役の二人が肩に担ぎ、勢いよく七段の石段を駆け降り、

八本の御串(ススキの穂を乾燥させて作った松明)に炎を移します。この迫力ある儀式が終わると、神輿が拝殿に戻され、火祭り全体が締めくくられます。

民俗学者の間でも、神の火が人間に手渡される我が国における「火の神話」を表現しているのではないかと注目される勇壮な祭りです。

青馬の神託から生まれた絵馬発祥の物語

往馬大社が「絵馬発祥の地」とされる由来は、飛鳥時代(天武天皇期)の疫病伝承に基づきます。当時、国内で牛馬が疫病に苦しんだ際、朝廷が「往馬にて天下泰平の祈禱あり」との知らせを受けて、官幣朝廷からの供物を奉納しました。すると「青馬(あおうま)を曳き並べ、御殿の扉奥の珠を空へ投げよ」とご神託が下り、この儀式により邪気が祓われ病が鎮まったと伝わります。この故事を起源とする「白馬節会(あおうまのせちご)」の神事が発展し、生きた馬の代わりに木製の馬型(絵馬)を奉納する風習が生まれ、日本における絵馬文化の原型とされました。かつては家畜の無病息災を祈るためのものですが、今では白い馬の形をした絵馬に参拝者それぞれが想いを描き、願掛けをしています。

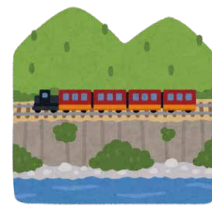


馬型の絵馬



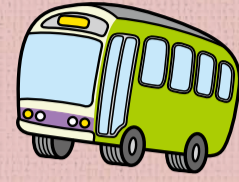
▲火取り行事(火取り役の2人が火松明を肩に担ぎ、勢いよく7段の石段を駆け降りる)

美しい景観を楽しむトロッコ列車と 屋形船でゆったりとお食事の旅



第9回 すみれ倶楽部

日帰りバス旅行



会員様でなくても大歓迎です。ご家族、お友達お誘い合わせでどうぞ。

日時：2025年6月6日(金) 9:00~18:00頃

おすすめポイント

- ・団体予約の難しいトロッコ列車も
予めお座席を確保しております。
- ・京都・嵐山の屋形船でお食事を召し上がり
ながら嵐峡を満喫下さい。
- ・オリジナルの京七味作りを体験していただき
完成後は湯豆腐にかけてお召し上がりいた
だけます。

お申し込み・お問い合わせ

- 締切 **5月9日(金) 17時**まで
- 電話 すみれ倶楽部事務局
☎ 0120-23-2115 9時~17時
- 来店 ほうれん会館、ならやま会館、メモリアルホール登美ヶ丘

バス旅行行程表

各地にて乗車	9:00	バス
	10:30	トロッコ亀岡駅→トロッコ嵯峨駅
	11:30	徒歩移動 ※トロッコ下車後は20分ほどの徒歩移動となります
	12:30	屋形船でお食事 ※悪天候により屋形船が欠航になる場合は、店舗でのお食事となります。ご了承のほどよろしくお願い致します。
	14:30	嵐山自由散策
	15:00	七味作り体験
	16:00	バス
各地にて降車	17:30	

※時間の変更がある場合がございます。ご了承ください。

- 乗車場所 メモリアルホール登美ヶ丘、ならやま会館、ほうれん会館
- 降車場所 (参加状況により検討いたします)
- 支払方法 当選後から当日バス乗車前までに現金でお支払いください。
- お申し込みのあった方(代表者様)には、行程表をお送りいたします。



嵯峨野トロッコ



屋形船

募集人数：25名

- ※屋形船、店舗でのお食事の場合もお座敷となります。
- ※4人かけのテーブルに一つのお鍋がセットされお召し上がりいただくこととなりますので相席となる場合はご了承くださいませ(トングのご用意はございます)。
- ※催行人員に満たない場合は、出発の前日から起算して7日前にお知らせいたします。
- ※定員数を超えた場合、抽選とさせていただきます。(申し込み代表者様に5月10日(土)~12日(月)までに結果をお伝えいたします)

参加費用 大人 **9,000円**(会員様、会員適用範囲の方)
9,500円(非会員)



割引 非会員の方(大人)をお一人同行ごとに**500円** 会員様の参加費を割り引きいたします。例えば、非会員のお友達3名同伴の場合、会員様の参加費は**7,500円**となります。

公益社 お客様の会 すみれ倶楽部で紹介キャンペーン

すみれ倶楽部にお友達を紹介していただいた会員様に

QUOカード
1,000円分
をプレゼント!!



詳しくはご入会いただいたホールまでお問い合わせ下さい。

ご紹介で入会された方には

入会金 3,000円 キャッシュバック

ほうれん会館・公益社本社

〒630-8113 奈良市法蓮町413番地 ☎ 0120-23-2115

ならやま会館

〒630-8105 奈良市佐保台1-3574-4 ☎ 0120-71-4211

メモリアルホール登美ヶ丘

〒630-0115 生駒市鹿畑町64-1 ☎ 0120-51-0112